

高等学校 令和8年度 教科 公民 科目 公共

教科：公民 科目：公共 単位数：2 単位
 対象学年組：第2学年 1組～6組
 使用教科書：『公共』（奥教出版）

よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生きる国民を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

【知識及び技能】 現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 現代社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れたがら構想したことを議論する力を養う。

【主体的に学習に取り組む態度】 よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生きる国民を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

科目 公共 の目標： 人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、社会の有為な形成者に必要とされる公民としての資質・能力を育成することを旨とする。

| 【知識及び技能】 | 【思考力、判断力、表現力等】 | 【主体的に学習に取り組む態度】 |
|--|--|---|
| 現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断のための概念や理論を理解するとともに、情報を効果的に調べとめる技能を身に付ける。 | 現代社会の諸課題の解決に向けて、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れたがら構想したことを議論する力を養う。 | よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。 |

| 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 評価規準 | 知 | 思 | 態 | 配当 時数 |
|--|--|---|---|---|---|----------|
| <p>社会を作る私たち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自らの体験などを振り返ることを通じて、自らを成長させる人間としてのあり方・生き方について理解している。 ・社会に参画する自立した主体とは、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現している。 ・人間は、個人として相互に尊重されるべき存在であるとともに、対話を通して互いの様々な立場を理解し高め合うことのできる社会的な存在であること、伝統や文化、先人の取組や知恵に触れたりすることなどを通して、自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるようになる存在であることについて理解させる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・青年期における自己と社会のあり方の理解に基づき、社会に参画する自立した主体としてのあり方・生き方について自分の意見を表現することを通して、社会形成とそれに結びつく、自らのキャリア形成について理解させる。 ・プリント ・資料集 ・学習ノート ・プレゼンテーションソフト | <p>【知識及び技能】 自らの体験などを振り返ることを通じて、自らを成長させる人間としてのあり方・生き方について理解している。人間は、個人として相互に尊重されるべき存在であるとともに、対話を通して互いの様々な立場を理解し高め合うことのできる社会的な存在であること、伝統や文化、先人の取組や知恵に触れたりすることなどを通して、自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるようになる存在であることについて理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 社会に参画する自立した主体とは、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、社会に参画する自立した主体についての自覚を深めようとしている。</p> | ○ | ○ | ○ | |
| <p>人間としてよく生きる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人間は、個人として相互に尊重されるべき存在であるとともに、対話を通して互いの様々な立場を理解し高め合うことのできる社会的な存在であること、伝統や文化、先人の取組や知恵に触れたりすることなどを通して、自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるようになる存在であることについて理解させる。 ・選択・判断の手掛かりとして、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方を活用することを通して、自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるようになる存在であることについて理解させる。 ・私たちが生きる社会を形成する伝統や文化、宗教、古来の日本人の考え方やへの理解に基づき、私たちが互いの立場を理解し合うことのできる社会的な存在であること、伝統や文化、先人の取組や知恵に触れたりすることなどを通して、自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるようになる存在であることについて理解させる。 ・選択・判断の手掛かりとして、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方を活用することを通して、自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるようになる存在であることについて理解させる。 ・私たちが生きる社会を形成する伝統や文化、宗教、古来の日本人の考え方やへの理解に基づき、私たちが互いの立場を理解し合うことのできる社会的な存在であること、伝統や文化、先人の取組や知恵に触れたりすることなどを通して、自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるようになる存在であることについて理解させる。 ・選択・判断の手掛かりとして、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方を活用することを通して、自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるようになる存在であることについて理解させる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・私たちが生きる社会を形成する伝統や文化、宗教、古来の日本人の考え方やへの理解に基づき、私たちが互いの立場を理解し合うことのできる社会的な存在であること、伝統や文化、先人の取組や知恵に触れたりすることなどを通して、自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるようになる存在であることについて理解させる。 ・選択・判断の手掛かりとして、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方を活用することを通して、自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるようになる存在であることについて理解させる。 ・私たちが生きる社会を形成する伝統や文化、宗教、古来の日本人の考え方やへの理解に基づき、私たちが互いの立場を理解し合うことのできる社会的な存在であること、伝統や文化、先人の取組や知恵に触れたりすることなどを通して、自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるようになる存在であることについて理解させる。 ・選択・判断の手掛かりとして、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方を活用することを通して、自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるようになる存在であることについて理解させる。 | <p>【知識及び技能】 人間は、個人として相互に尊重されるべき存在であるとともに、対話を通して互いの様々な立場を理解し高め合うことのできる社会的な存在であること、伝統や文化、先人の取組や知恵に触れたりすることなどを通して、自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるようになる存在であることについて理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 社会に参画する自立した主体とは、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、公共的な空間における人間としてのあり方生き方についての自覚を深めようとしている。</p> | ○ | ○ | ○ | |
| <p>1 学年</p> <p>他者とともに生きる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人間は、個人として相互に尊重されるべき存在であるとともに、対話を通して互いの様々な立場を理解し高め合うことのできる社会的な存在であること、伝統や文化、先人の取組や知恵に触れたりすることなどを通して、自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるようになる存在であることについて理解させる。 ・選択・判断の手掛かりとして、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方を活用することを通して、自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるようになる存在であることについて理解させる。 ・現代の諸課題についても他者と共に納得できる解決方法を見いだすことに向け、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方を活用することを通して、自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるようになる存在であることについて理解させる。 ・人間としての在り方生き方についての自覚を深めようとしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・人間は、個人として相互に尊重されるべき存在であるとともに、対話を通して互いの様々な立場を理解し高め合うことのできる社会的な存在であること、伝統や文化、先人の取組や知恵に触れたりすることなどを通して、自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるようになる存在であることについて理解させる。 ・選択・判断の手掛かりとして、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方を活用することを通して、自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるようになる存在であることについて理解させる。 ・現代の諸課題についても他者と共に納得できる解決方法を見いだすことに向け、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方を活用することを通して、自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるようになる存在であることについて理解させる。 ・人間としての在り方生き方についての自覚を深めようとしている。 | <p>【知識及び技能】 人間は、個人として相互に尊重されるべき存在であるとともに、対話を通して互いの様々な立場を理解し高め合うことのできる社会的な存在であること、伝統や文化、先人の取組や知恵に触れたりすることなどを通して、自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるようになる存在であることについて理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 倫理的価値の判断において、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方を活用し、自らも他者と共に納得できる解決方法を見いだすことに向け、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、人間としての在り方生き方を多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> | ○ | ○ | ○ | 10 |
| <p>民主社会の倫理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各人の意見や利害を公平・公正に調整することなどを通して、人間の尊厳と平等、協働の利益と社会の安定性の確保を共に図ることが、公共的な空間を作る上で必要であることについて理解させる。 ・人間の尊厳と平等、協働の利益と社会の安定性と責任・義務など、公共的な空間における基本的原理について理解させる。 ・公共的な空間における基本的原理について、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、人間と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し、表現させる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・公共的な空間における基本原則としての日本国憲法の考え方の理解に基づき、個人と社会の関係等「尊厳と平等、協働の利益と社会の安定性」などを通して、人間の尊厳と平等、協働の利益と社会の安定等の大切さ、公共的な空間に生じる課題を解決することの大切さ等について理解させる。 ・思考実験や概念操作といった抽象的な内容が多いため、現実社会を踏まえる具体的な問いを設定するよう留意する。 ・教科書 ・プリント ・学習ノート ・資料集 ・プレゼンテーションソフト | <p>【知識及び技能】 各人の意見や利害を公平・公正に調整することなどを通して、人間の尊厳と平等、協働の利益と社会の安定性の確保を共に図ることが、公共的な空間を作る上で必要であることについて理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 公共的な空間における基本的原理について、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、公共的な空間における基本的な原理について理解しようとしている。</p> | ○ | ○ | ○ | |
| 定期考査 (中間・期末) | | | ○ | ○ | ○ | |

| | | | |
|---|--|--|----------------|
| <p>民主国家における基本原理</p> <p>・各人の意見や利害を公平・公正に調整し、相互の協働のもとで共通の利益の実現をめざすことが、公共的な空間を作る上で必要であることについて理解させる。</p> <p>・公共的な空間の在り方などを決定し実現する際、個人の尊重、民主主義、法の支配など、公共的な空間における基本的原理が重視されることについて理解させる。</p> <p>・公共的な空間に関する基本的原理について、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、個人と社会との関係における合意を協働的に検討し、多面的に考察し、表現させる。</p> | <p>・各人の意見や利害を公平・公正に調整し、相互の協働のもとで共通の利益の実現をめざすことが、公共的な空間を作る上で必要であることについて理解させる。</p> <p>・公共的な空間の在り方などを決定し実現する際、個人の尊重、民主主義、法の支配など、公共的な空間における基本的原理が重視されることについて理解させる。</p> <p>・教育書 ・プリント ・資料集 ・演習ノート ・プレゼンテーションソフト</p> | <p>【知識及び技能】・各人の意見や利害を公平・公正に調整し、相互の協働のもとで共通の利益の実現をめざすことが、公共的な空間を作る上で必要であることについて理解させる。</p> <p>・公共的な空間の在り方などを決定し実現する際、個人の尊重、民主主義、法の支配など、公共的な空間における基本的原理が重視されることについて理解させる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】・公共的な空間に生き民主主義を担う公民としての自覚を身に付け、学びと課題について主体的に追究し、意欲的に解決しようとしている。</p> | <p>○ ○ ○ ○</p> |
| <p>日本国憲法の基本的性格</p> <p>・法や規範の意義及び役割などに関する現実社会の事例や課題を基に、憲法の下、適正な手続きに則り、法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決することを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていくことについて理解させる。</p> <p>・我が国の安全保障と防衛などに関する現実社会の事例や課題を基に、日本国憲法の平和主義について理解させることを通して、我が国の防衛に関する基本的な事例にも触れながら、変化する国際情勢の中で、我が国の安全が世界の平和の維持と、我が国の防衛と関連しているかについて理解させる。</p> <p>・現実社会の諸課題に関する諸資料から、自立的な主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けさせる。</p> <p>・自立的な主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れたら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現させる。</p> | <p>・法や規範の意義及び役割などに関する現実社会の事例や課題を基に、憲法の下、適正な手続きに則り、法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決することを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていくことについて理解させる。</p> <p>・現実社会の諸課題と防衛などに関する現実社会の事例や課題を基に、日本国憲法の平和主義について理解させることを通して、我が国の防衛に関する基本的な事例にも触れながら、変化する国際情勢の中で、我が国の安全が世界の平和の維持と、我が国の防衛と関連しているかについて理解させる。</p> <p>・現実社会の諸課題に関する諸資料から、自立的な主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けさせる。</p> <p>・教育書 ・プリント ・資料集 ・演習ノート ・プレゼンテーションソフト</p> | <p>【知識及び技能】・法や規範の意義及び役割などに関する現実社会の事例や課題を基に、憲法の下、適正な手続きに則り、法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決することを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていくことについて理解させる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】・我が国の安全保障と防衛などに関する現実社会の事例や課題を基に、日本国憲法の平和主義について理解させることを通して、我が国の防衛に関する基本的な事例にも触れながら、変化する国際情勢の中で、我が国の安全が世界の平和の維持と、我が国の防衛と関連しているかについて理解させる。</p> <p>・現実社会の諸課題に関する諸資料から、自立的な主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けさせる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、法や規範の意義及び役割、我が国の安全保障と防衛などに関する現実社会の事例や課題といった現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</p> | <p>○ ○ ○ ○</p> |
| <p>日本の政治機構と政治参加</p> <p>・司法参加の意義などに関する現実社会の事例や課題を基に、憲法の下、適正な手続きに則り、法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決することを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていくことについて理解させる。</p> <p>・政治参加と公正な世論の形成、地方自治などに関する現実社会の事例や課題を基に、よりよい社会は、憲法の下、個人が議論に参加し、意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することを通して築かれるものであることについて理解させる。</p> <p>・現実社会の諸課題に関する諸資料から、自立的な主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けさせる。</p> <p>・自立的な主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れたら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現させる。</p> | <p>・司法参加の意義などに関する現実社会の事例や課題を基に、憲法の下、適正な手続きに則り、法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決することを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていくことについて理解させる。</p> <p>・政治参加と公正な世論の形成、地方自治などに関する現実社会の事例や課題を基に、よりよい社会は、憲法の下、個人が議論に参加し、意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することを通して築かれるものであることについて理解させる。</p> <p>・現実社会の諸課題に関する諸資料から、自立的な主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けさせる。</p> <p>・自立的な主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れたら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現させる。</p> <p>・教育書 ・プリント ・資料集 ・演習ノート ・プレゼンテーションソフト</p> | <p>【知識及び技能】・司法参加の意義などに関する現実社会の事例や課題を基に、憲法の下、適正な手続きに則り、法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決することを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていくことについて理解させる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】・自立的な主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れたら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、法や規範の意義及び役割、我が国の安全保障と防衛などに関する現実社会の事例や課題といった現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</p> | <p>○ ○ ○ ○</p> |
| <p>現代の経済社会</p> <p>・雇用と労働問題、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実、安定化、市場経済の機能と限界、金融の働きなどに関する現実社会の事例や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して、資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解させる。</p> <p>・現実社会の諸課題に関する諸資料から、自立的な主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けさせる。</p> <p>・自立的な主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れたら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現させる。</p> | <p>・雇用と労働問題、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実、安定化、市場経済の機能と限界、金融の働きなどに関する現実社会の事例や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して、資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解させる。</p> <p>・現実社会の諸課題に関する諸資料から、自立的な主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けさせる。</p> <p>・自立的な主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れたら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現させる。</p> <p>・教育書 ・プリント ・資料集 ・演習ノート ・プレゼンテーションソフト</p> | <p>【知識及び技能】・雇用と労働問題、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実、安定化、市場経済の機能と限界、金融の働きなどに関する現実社会の事例や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して、資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解させる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】・自立的な主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れたら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、雇用と労働問題、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実、安定化、市場経済の機能と限界、金融の働きなどに関する現実社会の事例や課題といった現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</p> | <p>○ ○ ○ ○</p> |
| <p>日本経済の特質と国民生活</p> <p>・多様な契約及び消費者の権利と責任、職業選択、雇用と労働問題、少子高齢社会における社会保障の充実、安定化などに関する現実社会の事例や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して、資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解させる。</p> <p>・現実社会の諸課題に関する諸資料から、自立的な主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けさせる。</p> <p>・自立的な主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れたら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現させる。</p> | <p>・多様な契約及び消費者の権利と責任、職業選択、雇用と労働問題、少子高齢社会における社会保障の充実、安定化などに関する現実社会の事例や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して、資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解させる。</p> <p>・現実社会の諸課題に関する諸資料から、自立的な主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けさせる。</p> <p>・自立的な主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れたら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現させる。</p> <p>・教育書 ・プリント ・資料集 ・演習ノート ・プレゼンテーションソフト</p> | <p>【知識及び技能】・多様な契約及び消費者の権利と責任、職業選択、雇用と労働問題、少子高齢社会における社会保障の充実、安定化などに関する現実社会の事例や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して、資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解させる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】・自立的な主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れたら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、多様な契約及び消費者の権利と責任、職業選択、雇用と労働問題、少子高齢社会における社会保障の充実、安定化などに関する現実社会の事例や課題といった現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</p> | <p>○ ○ ○ ○</p> |
| <p>定期考査 (中間・期末)</p> | | | <p>○ ○ ○ ○</p> |

| | | | | | | | | | |
|----|--|--|---|---|--|--|--|----|----|
| | <p>国際政治の動向と課題</p> <p>・国家主権、領土（領海、領空を含む。）、我が国の安全保障と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割などに関する我が国の役割や課題を基に、相互に平等なものととして尊重される主権国家の行動を規律し国際法の意義と役割や領土が領空や領海を含むものであり、国民の基本的な生活を保障し資源を確保する領域であること、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について理解させる。</p> <p>・現実社会の諸課題に関する諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けさせる。</p> <p>・自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参加を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現させる。</p> | <p>・国家主権、領土（領海、領空を含む。）、我が国の安全保障と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割などに関する我が国の役割や課題を基に、相互に平等なものととして尊重される主権国家の行動を規律し国際法の意義と役割や領土が領空や領海を含むものであり、国民の基本的な生活を保障し資源を確保する領域であること、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について理解させる。</p> <p>・現実社会の諸課題に関する諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けさせる。</p> <p>・教科書 ・プリント ・資料集 ・演習ノート ・プレゼンテーションソフト</p> | <p>【知識及び技能】・国家主権、領土（領海、領空を含む。）、我が国の安全保障と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割などに関する現実社会の事柄や課題を基に、相互に平等なものととして尊重される主権国家の行動を規律し国際法の意義と役割や領土が領空や領海を含むものであり、国民の基本的な生活を保障し資源を確保する領域であること、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について理解させる。</p> <p>・自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参加を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現させる。</p> | | | | | | |
| 3 | <p>国際経済の動向と課題</p> <p>・経済のグローバル化と相互依存関係の深まり（国際社会における貧困や格差の問題を含む。）などに関する現実社会の事柄や課題を基に、世界経済がより緊密に結び付き、経済活動が世界的な規模で行われていること、一國の経済政策や経済活動が他国にも影響を与えるなど、国際社会において相互依存関係が一層深まっていることについて理解させる。</p> <p>・現実社会の諸課題に関する諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けさせる。</p> <p>・自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参加を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現させる。</p> | <p>・経済のグローバル化と相互依存関係の深まり（国際社会における貧困や格差の問題を含む。）などに関する現実社会の事柄や課題を基に、世界経済がより緊密に結び付き、経済活動が世界的な規模で行われていること、一國の経済政策や経済活動が他国にも影響を与えるなど、国際社会において相互依存関係が一層深まっていることについて理解させる。</p> <p>・現実社会の諸課題に関する諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けさせる。</p> <p>・自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参加を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現させる。</p> <p>・教科書 ・プリント ・資料集 ・演習ノート ・プレゼンテーションソフト</p> | <p>【知識及び技能】・経済のグローバル化と相互依存関係の深まり（国際社会における貧困や格差の問題を含む。）などに関する現実社会の事柄や課題を基に、世界経済がより緊密に結び付き、経済活動が世界的な規模で行われていること、一國の経済政策や経済活動が他国にも影響を与えるなど、国際社会において相互依存関係が一層深まっていることについて理解させる。</p> <p>・自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けさせる。</p> <p>・自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参加を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現させる。</p> | <p>【知識及び技能】・経済のグローバル化と相互依存関係の深まり（国際社会における貧困や格差の問題を含む。）などに関する現実社会の事柄や課題を基に、世界経済がより緊密に結び付き、経済活動が世界的な規模で行われていること、一國の経済政策や経済活動が他国にも影響を与えるなど、国際社会において相互依存関係が一層深まっていることについて理解させる。</p> <p>・自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けさせる。</p> <p>・自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参加を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現させる。</p> | | | | | 10 |
| 4 | <p>持続可能な社会づくりの主体となる私たち</p> <p>・地域の創造、よりよい国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成へ主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見いだし、その課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠を基に自分の考えを説明、論述させる。</p> <p>・この科目のまとめとして位置付け、社会的な見方・考え方を総合的に働かせ、第1部で身に付けた選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理などを活用するとともに、第1部及び第2部で扱った課題などへの関心を一層高める。</p> <p>・個人を起点として、自立、協働の観点から、多様性を尊重し、合意形成や社会参加を視野に入れながら探究する。</p> | <p>・地域の創造、よりよい国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成へ主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見いだし、その課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠を基に自分の考えを説明、論述させる。</p> <p>・この科目のまとめとして位置付け、社会的な見方・考え方を総合的に働かせ、第1部で身に付けた選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理などを活用するとともに、第1部及び第2部で扱った課題などへの関心を一層高める。</p> <p>・個人を起点として、自立、協働の観点から、多様性を尊重し、合意形成や社会参加を視野に入れながら探究する。</p> <p>・教科書 ・プリント ・資料集 ・演習ノート ・プレゼンテーションソフト</p> | <p>【知識及び技能】</p> <p>・第1部で身に付けた選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理などを活用するとともに、第1部及び第2部で扱った課題などについて習得した知識及び技能を活用している。</p> <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <p>・地域の創造、よりよい国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成へ主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見いだし、その課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠を基に自分の考えを説明、論述している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、ともに生きる社会を築くという観点から課題を見いだし、諸課題を主体的に解決しようとしている。</p> | <p>【知識及び技能】</p> <p>・第1部で身に付けた選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理などを活用するとともに、第1部及び第2部で扱った課題などについて習得した知識及び技能を活用している。</p> <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <p>・地域の創造、よりよい国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成へ主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見いだし、その課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠を基に自分の考えを説明、論述している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、ともに生きる社会を築くという観点から課題を見いだし、諸課題を主体的に解決しようとしている。</p> | | | | | 4 |
| 定期 | <p>定期考査（学年末）</p> | | | | | | | 合計 | |
| | | | | | | | | 70 | |